

# 国民皆保険制度の維持は可能か？

澤田俊一

さわだ皮ふ科(横浜市青葉区)

2014年オプジーボの登場以降、このまま高額医薬品が増え続ければ、医療保険財政は破綻するのではないだろうか？ こうした議論が繰り返られるようになりました。米食品医薬品局（FDA）によって承認された最高額の薬剤は、Novartis社の脊髄性筋萎縮症（SMA）の遺伝子治療薬、Zolgensmaで、212万5,000ドルだそうです。当時の1ドル110円で計算して2億3,375万円となります（現在は円安ですのでもっと高額になります）。2020年度の国内販売金額1位の医療用医薬品はMSDの免疫チェックポイント阻害薬「キイトルーダ」で、1,183億円を売り上げ2年連続のトップです。2位は小野薬品工業の「オプジーボ」988億円で、3位はアストラゼネカの肺癌治療薬「タグリッソ」951億円と、抗癌剤がトップ3を独占しています。

アルツハイマー病の進行抑制が期待される治療薬として、米国バイオジェン社とエーザイが共同開発していた「アデュヘルム」（2021年米国で承認）が昨年3月に開発断念されたことが報じられました。2022年の日本の高齢者人口3,627万人（人口割合29.1%）で、そのうち20%が認知症になるとの推計もあります。勿論、患者さんにとって福音となるのは好ましいことなのですが、この薬剤が国内で承認され、使用されたら国民健康保険は直ぐ破綻かと危惧していました。そこにエーザイの自社開発薬剤「レカネマブ」が本年1月、米国で承認されたとの続報がはいりました。相次ぐ高額薬剤の開発、それも希少疾患治療薬ではなく、多くの患者さんに使用が見込まれるものが承認・使用されると、その財源は大丈夫かと考えてしまいます。

皮膚科領域では、多くの新薬の承認・販売が続いています。乾癬治療薬としてTNF $\alpha$ 阻害薬、IL12/23阻害薬、IL17A阻害薬、PDE4阻害薬、TYK2阻害

薬などが次々開発されています。アトピー性皮膚炎の全身治療薬としては、IL4/13阻害薬、JAK阻害薬、IL31阻害薬などが承認されています。さらに、難治性の蕁麻疹や円形脱毛症に適応のある薬剤も承認されています。昔、皮膚科は患者さん一人当たりの診療報酬点数が最も低い診療科でした。しかし、最近は薬剤売上に貢献していることで、かなり診療報酬の平均点が上昇しているようです。

高額療養費制度は患者にとって有難い制度です。私事ですが、心房細動治療のため昨年10月14日にカテーテルアブレーション治療を受けました。手術料・入院料（差額ベッド代は別です）で保険分請求の総計は200万円超えの¥2,129,170となっていました。そのまま、3割負担で単純計算すると支払いは¥638,751となるところです。神奈川県医師国民健康保険組合045（231）2685にTELして、「限度額適用認定証」をもらって病院に提出したところ、区分「ア」（限度額が最も高額）でしたが、25万円を超える分は公費で負担してもらえて、結局¥265,470で済み、とても助かりました。しかし、手術のように完結するものではなく、月々継続で行われる新薬による高額な治療がさらに拡大し、今後多くの方がこの制度を利用した場合、財源確保が困難になることは明白かと思われれます。

医療保険財政が圧迫されれば、すべての国民が何らかの公的医療保険に加入し、お互いの医療費を支え合う「国民皆保険制度」は揺らぎかねません。では、どう財政への影響を減らすのか？ 75歳以上は1割負担が見直され、一部高所得者では負担割合が2割に引き上げられました。さらなる負担増加も計画されているようです。薬剤負担率を、病気の重さによって変動させようという案もあります。例えばドラッグストアなどでも購入できる一般用医薬品

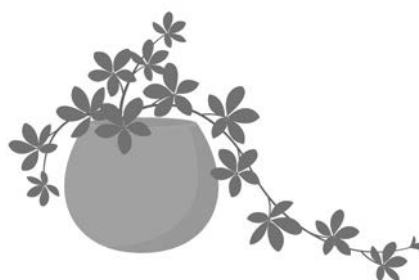
(OTC)があるなら、患者の負担額を引き上げるべきだという考え方です。湿布薬や鼻炎薬などのOTCには、医療用医薬品と同じ成分のものも多く、現状では市販薬を買うよりも、医師に処方してもらった方が患者負担は数分の1程度まで抑えられます。金銭的なメリットから気軽に病院に通う患者が少なくなく、負担率を上げれば、一定の歯止めをかけることができます。しかし、初めは症状が軽くとも徐々に病気は重くなっていく場合も多く、軽症なときに医療保険でしっかりカバーして重症化を防ぐべきだとの意見もあります。確かに、命に関わる病気であっても、軽い症状を示す病気はあります。例えば自覚症状は少ない癌もあり、発熱や倦怠感、咳など一見すると風邪と勘違いしかねません。患者の負担額を引き上げれば、通院を控える人が出て発見が遅れるということにもなります。

国民皆保険制度を維持するためには、混合診療を導入するしかないのではないかとこの考えもあります。バイオ薬品を代表とした新薬や先進医療など高額な治療は国民健康保険で全てをカバーするのではなく、民間の保険でカバーするという考え方です。この場合は、かける民間の保険料により、薬を使用できない患者が生まれかねません。膨れ続ける年間



読売新聞2023年1月8日紙面より

医療費は40兆円を突破し、今後も高齢化を背景に増加するとみられています。保険財政の破綻を危惧する声が大きくなる中で、一人ひとりがどのように負担を分かち合うか、国民を巻き込んだ幅広い議論が欠かせないことだけは確かです。



# 大好き！ 上野の国 GUNMAKEN

宋 寅傑

綱島診療所 そう皮フ科(横浜市港北区)

このたび神皮編集委員会より原稿依頼をいただいたので、私が10年程前から育てて参りました「群馬愛♡」について書かせていただきます。群馬県は旧国名である上野の国に因んで上州とも呼ばれ、県の総面積は全国第21位と中位ですが、県の魅力度ランキングとなると最高でも40位、2022年は44位とかなり低迷しております。これに対して群馬県の山本一太知事が判断基準曖昧として大いに憤り、評価団体への法的措置も辞さずと述べて、そちらの報道の方がむしろ注目を集めたりもしております。2019年の人気映画『翔んで埼玉』でも群馬県は原始火山が煙を吹き、プテラノドンが大空を飛び回るこの世の果てとして描かれており、思わず笑ってしまいました。かく言う私自身もかつては群馬県のことを関東の端っこの田舎だと馬鹿にしており、昭和北大部病院在籍中、群馬県出身の研修医の前でそのことを知らずに群馬県のことを田舎だと散々罵倒し、その直後に彼が群馬県前橋市出身だと知って目が点になり、かなり気まずい思いをした経験もあります。そんな私でしたが、2013年11月の連休に榛名山と妙義山に2泊で旅行に出かけた際、紅葉が格別に美しかったこともあってか電撃的に群馬県の魅力に取り付かれ、過去にも群馬県を訪れたことはありましたが、それ以降、毎年一度は群馬県の空気を

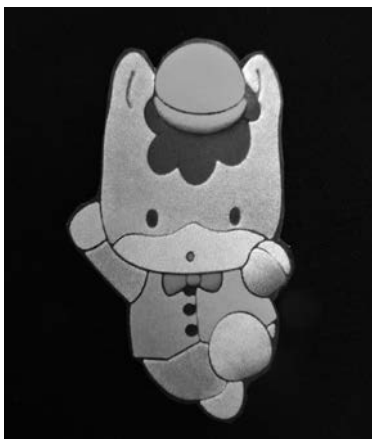
吸わないと収まらない体質になってしまいました。

群馬県の御当地キャラクターは「ぐんまちゃん」という仔馬をモチーフにした愛嬌のあるキャラで、過去ゆるキャラグランプリに輝いたこともあり、御存知の方も多いかもかもしれません。

群馬県の魅力語るならば、まずは温泉の豊富さでしょう。草津、伊香保、水上、四方の四大温泉地に加え、老神、猿ヶ京、万座、磯部、その他にも宝川、法師、鹿沢、川原湯、沢渡、赤城、藪塚など多数の名湯が県内全域に散らばっております。また、県内どこの場所を切り取っても何かしらの観光スポットが含まれており（後に幾つか御紹介させていただきます）、車で走ればあちらこちらに地元野菜の販売所があって、新鮮な野菜や味噌、香辛料等を安い値段で好きなだけ買うことができます。

また一方、高崎駅の駅前にはヤマダ電機の立派な本社ビルがそびえ建っており、首都圏のスーパーで「ポポーポポポット」と軽快なメロディーにてお客さんを集めている「呼び込み君」も、みどり市に本社がある群馬電機株式会社が開発した群馬県産のヒット商品です。また太田市にはスバルの大規模な自動車工場があり、富岡市には世界遺産の富岡製糸場もあり、群馬県が単なる辺境の農業県ではないことがおわかりいただけるかと思います。そのような群馬県は私にとっては車でわずか2時間程度で行ける地上の楽園とも言える存在なのです（ちょっと言い過ぎかな？）。

ではここからは、私が独断で選んだ群馬県内の魅力的なスポットをオタク度評価付きで幾つか御紹介させていただきます。



群馬県のご当地キャラ「ぐんまちゃん」



食品売場で活躍中の「呼び込み君」。皆さんもスーパーで探してみてください





草津温泉 湯畑。夜間のライトアップ



吹割の滝。遊歩道から望む滝の落下部。写真左上に見物客の人影

### 1) 草津温泉 (オタク度0)

東日本の温泉の横綱にランクされるあまりにも有名な温泉。湯畑を中心に大規模でハイグレードな温泉街が広がっており、日帰り温浴施設も充実。夜は湯畑が美しくライトアップされ、夜間も人が絶えることがありません。

### 2) 高崎市 (オタク度1)

県庁所在地前橋市と接する県の中核都市で、高崎だるまや白衣大観音が有名ですが、そちらとは別にパスタの街でもあります。毎年パスタNo. 1を決めるキングオブパスタという大会が開催され、市内各所で美味しいパスタ店が多数技を競っております。

### 3) 群馬サファリパーク (オタク度1)

映画『ジュラシック・パーク』のようなゲートをくぐり抜けながら、世界のいろいろな動物達と間近に接することができます。料金が安く自分のペースで見学できるマイカーコースがおすすめです。近くには磯部温泉があり、温泉とセットで楽しめる動物園です。



赤城山 大沼。右側対岸が赤城神社

### 4) 赤城山 (オタク度2)

榛名山、妙義山と共に上毛三山の一つで、車で行くとなかなりの距離の急坂を登ります。赤城神社を中心に大沼、<sup>かくまんぶち</sup>覚満淵、小沼が隣接し、寂寞とした渋い大人の雰囲気を持つ景色が広がっていて心が洗われます。

### 5) 吹割の滝 (オタク度2)

神皮第29号で袋先生がお母様の御実家の町として御紹介されていた沼田市の北東部にあります。東洋のナイアガラとも呼ばれ、滝壺には近付けませんが、滝を上部から見るだけで吸い込まれてしまいそうな大変迫力のある滝です。近くには片品川の溪谷美が自慢の老神温泉があります。

### 6) ジャパン・スネークセンター (オタク度3)

太田市にある文字通り蛇だけの飼育、公開、研究施設。世界中の様々な種類の蛇類が私達を迎えてくれます。研究員の方による生きた蛇を操りながらの解説がまた大変面白く、時間が過ぎるのも忘れて聞



ジャパン・スネークセンター。生きたハブを操りながらの解説。危険なのでガラス越し

き入ってしまいます。すぐ近くには藪塚温泉があります。

### 7) 棚下不動の滝 (オタク度3)

渋川市にある隠れたスポット。小規模な滝ですが、日本の滝100選にも選ばれており、滝の裏側が大きな空洞になっていてその空洞内の遊歩道より滝を裏側からも鑑賞できるという珍しい滝です。近くには敷島温泉があります。

以上、私のお気に入りのスポットを紹介させていただきましたが、私の拙い文章で皆様に群馬県の魅力が伝わったか否かは甚だ疑問です。書店には群馬県の魅力をもっと雄弁に訴えた書籍もございますのでそちらも御参照いただければ幸いです。いずれに



棚下不動の滝。滝の裏側の空洞には祠が建てられています

せよ今後一人でも多くの方々が群馬県の魅力に目覚め、群馬県が魅力度ランキング40位台から脱却できる日が来ることを信じて私はその日を指折り数え待ち続けております。



# ニューオリンズ記

高橋さなみ

ひざりやま皮ふ科(横浜市港南区)

昨年9月末のある日、主人から「12月9日から学会でニューオリンズに行くけどいっしょに行く気ある？」とラインでメッセージが届きました。朝には何も言っておらずちょっとびっくり。「来年？」「今年だけど……」「え？」主人いわく American Society of Hematology (ASH) という国際学会にポスター演題をだした、コロナ禍なので行かないつもりだったが、さっき学会本部から演題登録者は現地参加するようにとメールがあった、とのことでした。主人はその学会関連でニューオリンズに行くのは2回目でしたが、私はニューオリンズはジャズ発祥の地、人種差別が根強い、以前ハリケーン・カトリナで水没した、不朽の名作映画『風と共に去りぬ』でスカーレットとレットが新婚旅行に訪れた、ということくらいしか知りません。コロナが終息したとは全く言えない状況のなか、日本と違って海外では多くの人々がすでにマスクはしていないと報じられていることも心配でしたが、娘にそんなところにいくチャンスは滅多にないから行っておいでよと背中を押してもらい、いっしょに行くことに決めました。

さて、ルイ・アームストロング・ニューオリンズ国際空港に降り立つと、まずは baggage claim で学会かばんを持った ASH 関係者がたくさんいました。ちょうどサッカーワールドカップの真っ最中、陽気なブラジルカラーのグループがスマホのブラジル得

点速報に大歓声をあげ、思わずこっちも拍手。和やかな雰囲気となりクロアチア関係者がいたらどうしようかな、と要らぬ心配をしながら空港内ロビーにでると、さっそくジャズの生演奏がありました。空港のタクシー乗り場は ASH 関係者のみならず多くの観光客で長蛇の列でした。出国時にはアメリカ南部に行くということに多少不安を感じていましたが、この時点でもうすっかり楽しい旅行気分になりました。ちなみに1947年の『ニューオーリンズ』という映画はジャズが誕生したばかりのニューオリンズが舞台で、なんとルイ・アームストロング本人が出演しています。昔の映画がお好きな方はぜひ。アマゾン・プライムで観られます。

ニューオリンズはミシシッピ川がメキシコ湾にそそぐ河口にあるルイジアナ州の最大の都市で、植民地時代のフランスとスペインの文化と奴隷として連れて来られた黒人の文化がまじって今に至る、アメリカとは思えないエキゾチックな町。食も充実していて、フランスとスペインの流れをくむクレオール風は都会的で洗練された料理、対してフランス系移民 (Acadian がなまってケイジャンになった) が伝えたケイジャン風は、17世紀にフランスから新大陸へ渡ったフランス人が英仏戦争のあおりをうけてイギリスの植民地だった土地を追われ、ミシシッピ川を下り当地にやってきて伝えた、という労働者の



ジャクソン広場



ストリートミュージシャン (ディケーター通りにて)



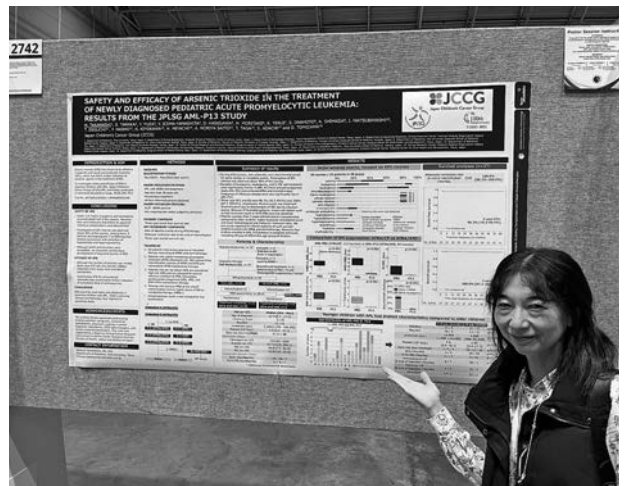
料理です。ケイジャン風の味付けは香辛料が決め手で、有名なタバスコもルイジアナ州の生まれです。日本でもジャンバラヤやガンボスープが有名です。ミシシッピ川河口のデルタ地帯から



ASH学会にて

からは新鮮な牡蠣や魚介が水揚げされ、ラテン諸国からは香辛料やコーヒー豆がニューオリンズの港に水揚げされ、まさに気候と歴史、立地に恵まれてさまざまなグルメが楽しめる町になったそうです。

ニューオリンズの観光客が集中するのは旧市街のフレンチクォーターといわれるエリアです。そのへそにあたるジャクソン広場には、ニューオリンズをイギリスから守った英雄、第7代大統領のアンドリュー・ジャクソンの騎馬像があります。広場の向こうにはアメリカ最古のセント・ルイス大聖堂がそびえ、観光用の馬車が待機する光景はとくに夜にはとても幻想的でした。ちょうど12月でしたので、町やホテルにはクリスマスのイルミネーションが施されて大変にぎわっていました。フレンチクォーターにはまっすぐ平行にロイヤル通り、バーボン通り、ディケーター通りなどの有名な通りがあり、少し慣れれば一人歩きでも迷うことはありません。通りにはスペイン統治時代のデザインである繊細なアイアンバルコニー（ギャラリー）を持つ建物が通りぎりぎりに立ち並び、その真下がバンケットと呼ばれる歩道になっています。歩いてぶらぶら観光するのもってこいです。バーボン通りは昼間からストリートミュージシャンがジャズをはじめとするノリノリな演奏をしており、黒人のこどもが裏返したバケツを叩いてリズムをとっているのも当たり前の光景です。特に夕方以降からは人通りも多くなり、ミュージックの音量もどんどん大きくなり盛り上がります。さすがに私達はディープなジャズ好きな



ASH学会ポスター演題前にて

人々が集う密なライブハウスやクラブには入りませんでした。通りを歩いているだけでも大満足でした。滞在中は天候にも恵まれ、蒸気船ナッチェスでいくミシシッピ川クルーズ（ジャズライブ付）もとても楽しく、セントチャールズ・ストリートカー（世界最古の現役の市電）にのってガーデンディストリクトと言われる山の手の住宅地や、かつてのプランテーションの跡地の公園を散歩するのも爽快でした。

さて帰国前日、現地のウェザーニュースでトルネード発生を何度も報じていました。日本でいう線状降水帯のような、縦に多発発生したトルネード帯がニューオリンズ方面に向かって進んできているとのこと。私達の帰国便は翌朝早くにニューオリンズを離陸、おそらくはトルネード帯の上をとびこえて何事もなくダラスに着陸、そこから乗り継いで日本に無事帰国しました。帰国した日の夜、ニューオリンズがトルネード被害を受けたとYouTubeのみならず日本のTVでも報じていました。そう言えばオズの魔法使いというお話があったなあ……など思いを馳せつつ仕事を再開したのも束の間、数日後に主人も私もなんと相次いでコロナを発症しました。幸いごく軽症でしたがニューオリンズからのお土産だったかもしれません。ともあれ今回ニューオリンズに行けたのは主人のおかげでしたので、めずらしく主人に感謝です（笑）。

参考資料：『地球の歩き方 アメリカ南部2019～20』ダイヤモンド社

# ご本人さまですか？

森山マサミ

森山皮膚科(横浜市鶴見区)

今年の干支は兎なのですね。ということは来年は辰年、そう私は人生最後の年女になるのです。

私は1940年満州国間島省で生まれ、終戦後、命からがら日本に引き揚げてきました。まあ、家族全員無事に帰国できたのは、ひとえに母の知恵と機転のお蔭なのです。

こうしてドラマチックな人生のスタートをきった私も、現在は半ば隠居の独居老医なのです。80数年使い古した脳みそ・肝・心・腎臓はさすがにボロボロです。但し食道と胃だけは無傷で若いといわれておりますが……。

そこで、1年程前から机の前の壁に「終活予定表」とかいて、今からやっておくべき事項を何か条か貼りだしました。一番にやるべき断捨離はとでもめんどいので、後まわしにして比較的簡単な葬式の準備からとりかかるとに致しました。葬式にはなるべくお金をかけたくないで、小さな家族葬にしてもらう予定ですが、飾る写真だけは自分で決めたいと思いました。そこで未整理写真の入っています段ボールを探したところ、あらっ！これいいじゃないの、と思う1枚がみつかりました。それは私が鶴見に開業して5～6年経った頃、鶴見区医師会から「医師会名簿にのせるので、指定の写真館に行って顔写真を撮ってもらって下さい」といわれて撮ったものでした。

さて、某月某日私はそれを持って日本橋のMデパートの写真館へ出向きました。それは娘達の成人式の写真をそこで撮ってもらったことがあったからです。

私「あの～、この写真を拡大して遺影仕上げにして欲しいのですが……」

受付のおばさん、イエお姉さんではありません。しばし無言。フチなしメガネがキラリ。

私「この白黒の写真、ネガフィルムがありませんが、拡大していただけますか？」

受付のおばさんは、終始無言のまま、私の顔と手元の写真とに交互に視線を移動させていました。そしてついに口を開いたおばさん、

「これって、ご本人さまですか？」

「えっ！」と絶句する私。追いうちをかけるようにおばさんは

「仏さまのお写真が昔の物ですと、参列者が、斎場を間違えたと思って出ていってしまったという話を先日も聞きましたよ」と最後のトドメを刺してきました。

「う～ん。客商売ともあろうに、何てことよ！受付はもっと若くもう少し愛想があってもいいんじゃないの？」と気の弱い(?)私はおなかのなかで毒づきました。

ともあれ結果は私のねばり勝ち。後日、請求書と共に若かりし頃の私の写真が拡大され、黒ブチの額に入れられて、手元に戻ってきました。

ウン、これでよし！

しかし、しかしです。娘や孫のリアクションは厳しい。

「だって、お婆ちゃん、お葬式には親類縁者しか来ないんだから、そんなに見栄はらなくてもいいんじゃないの？」と孫娘。

私「う～ん。それはそうだけどさあ……」

さあて、次にとりかかりますのは、お気に入りの骨つぼ(長命つぼ)をゲットすることなのです。



遺影用の写真



現況 ご本人さまですか？



# 名前について思うこと

森山ゆうき

森山皮膚科(横浜市鶴見区)

子どもの頃は自分の名前があまり好きではなかった。「ゆうき」という名前は男性的にとられ、「森山ゆうき君」と性別を間違えて呼ばれることが嫌でならなかった。小学生の頃は女の子らしい「子」や「美」のつく名前に憧れていた。

名前の由来だが、父の名前が「雄吉(ゆうきち)」だったので、父を知る人からは父から取った名前だと思われていた。しかし、母に聞いたところ、結城紬の「結城」から取ったと言われた。「城を結ぶ」つまり一国一城の主となるような人物になって欲しい、と願って命名したそうだ。漢字のままでは印象が強すぎると思い、ひらがなで「ゆうき」とした、と。これを聞いて、子ども心にも親の期待の大きさをひしひしと感じていた。正直、少しプレッシャーになっていたかもしれない。

両親からは、「手に職をつけなさい」と幼少期から言われていた。母方の祖母は「資格を取りなさい、泥棒がきたらお金は取られてしまうけれど、資格は盗まれないからね」と孫達に言い聞かせていた。そして、中高一貫教育を受けた母校は、キリスト教精神を基盤とした教育理念として、「自主自立した心豊かな人格として、他者に仕える心を育むこと」を挙げており、自立した女性の育成を目指していた。このような環境で育ったので、お陰様で手に職をつけ、「一国一城の主」とまではいかないが、どうか自立したひとりの人間として、多少なりとも他者に役立つ行いが出来ているかとは思ふ。

子どもの頃は色々と思うところのあった名前であったが、半世紀以上付き合っているとさすがに愛着もわいてきた。最近は名前にプライドを持つようになったのか、パスポートなど正式な書類に記載する時に使うヘボン式ローマ字表記で「ゆうき」を書くのと、YUKIとなり、「ゆき」と読まれてしまうことが気になるようになった。正式書類でないものには、YUUKIと記載し、個性を保持すべく小さな抵

抗を試みている。この文章を書くに当たって、参考資料として結城市の公式ホームページを閲覧したところ、そちらでもYUKI CITYと表記されていた。本家本元がYUKIで我慢(?)しているのであれば仕方がない、と少し諦めがついた。

平成頃からは「ゆうき」という名前が増えてきたが、そのほとんどが漢字の名前で、ひらがなで「ゆうき」という名前の方には未だお会いしたことがない。唯一無二の名前を付けてもらったおかげで、良くも悪くもすぐに名前を覚えられてしまうので、悪いことはできない。先日人間ドックを受けたところ、偶然にも診察担当医が前述の母校の同級生であった。彼女とは在学中もそこまで接点はなく、高校卒業以来会っていなかったのも、相手から言われなければ気づかずに診察終了していたかと思う。卒後四半世紀以上経ち、メタボですっかり別人のビジュアルとなった私に、彼女がすぐに気づいてくれたのは、やはり私の個性的な名前のおかげだったようだ。幸い(?)苗字も変わっていなかったのも、すぐにピンときたそうだ。他に待っている患者さんもいなかったのも、しばし昔話と近況報告で盛り上がり、最後にはきっちりメタボについてご指導を頂いた。

思いつくままに、自分の名前について今まで感じていたことを書いてみた。両親の期待指数にどれだけ応えられているかは分からないが、子どもの頃と違って今は自分の名前を気に入っている。結城市のホームページによると、結城市は古代から歴史のある城下町で遺跡や古墳もあり、結城紬だけでなく、観光にも力を入れているようなので、これを機会に私の名前のルーツを辿る旅に出てみようと思う。



# 2023ラグビーワールドカップイヤー(フランス大会) ～東京サントリーサンゴリアス(リーグワン)を応援して～

山本向三

山本皮フ科クリニック(横浜市青葉区)

2019年のラグビーワールドカップ日本大会は記憶に新しい大会です。ラグビーがメジャースポーツとはいえないアジアで、初めて開催されたラグビーW杯が、あれほど盛り上がることを、当時どれほどの人が予想していたでしょうか？ あれから4年、今年フランスで9月8日からラグビーW杯が開催されます。

そんなラグビーW杯イヤーに加藤正幸先生から原稿依頼が舞い込んできました。加藤先生は中・高・大とラグビー部出身でもあるラグビーファンで、私の息子が幼い頃からラグビーをしていたこともあり、ラグビー談義でよく盛り上がりました。今回、その加藤先生とジャパンラグビーリーグワン第6節の東京サントリーサンゴリアスvs三菱重工相模原ダイナボアーズ戦を秩父宮で観戦してきました。

東京サントリーサンゴリアスは、前身の「トップリーグ」で歴代最多タイの優勝5回を誇り、2022年の日本代表候補に最多8名が選出され、今年のW杯フランス大会にも多くの選手が代表入りする可能性のあるチームです。「アグレッシブ・アタッキング・ラグビー」を掲げ、超攻撃型ラグビーを展開しています。このファイティングスピリッツは、サントリーの理念でもある「やってみなはれ」の精神に通じていると考えられています。

また「リーグワン」では海外の代表選手も多く参戦しているため、日本にいながらにしてスター選手のスーパープレーをみられるのも魅力の一つです。報酬が高く、文化も素晴らしく、何より治安がよく、家族と快適に暮らせる日本は、海外選手にはとても魅力的に映るようです。こうした海外選手の参戦も、ラグビーW杯日本大会がもたらした遺産の一つといえるでしょう。

さて2023年1月29日、東京サントリーサンゴリ

アスは好調の三菱重工相模原ダイナボアーズを秩父宮ラグビー場に迎え、激突しました。これまで何度も足を運んだ秩父宮ラグビー場も、老朽化と再開発事業の影響で取り壊され、神宮球場と場所を取り替え再建されることになっています。あと何回観戦できるかわからない秩父宮での試合を噛み締めながら、バックスタンドで生ビール(もちろんプレミアムモルツ)片手に加藤先生と声援を送りました。

試合は4連勝中の東京サントリーサンゴリアスが、前半途中まで相手のアタックに粘り強い守備を見せ、こう着状態でした。ラグビー未経験者の私に、ときどき加藤先生が解説を加えながらの観戦となりました。サンゴリアスのフォワード陣は、相手の攻撃に激しく低いタックルでディフェンスに貢献し、チームは強みである「アグレッシブ・アタッキング・ラグビー」を展開しました。前半34分にテビタ・リーが60mを走り切ってトライ。さらに後半9分には日本代表の松島幸太朗が80mの独走トライと、見事なカウンターアタックを見せ、相手の粘りを封じこめ、51対13と完勝し5連勝を飾りました。この試合で、ディフェンスで貢献したフランカー山本凱がマン・オブ・ザ・マッチ(MOM賞)を受賞しました。試合後、秩父宮近くの居酒屋で加藤先生と試



加藤正幸先生(左)と秩父宮ラグビー場バックスタンドにて



山本凱がマン・オブ・ザ・マッチ（MOM賞）を受賞

合のレビューをし、祝杯をあげました。

冒頭で触れたように、4年前のラグビー W杯日本大会が、あれほどの盛り上がりを見せたのは、言うまでもなく海外出身7カ国の日本代表選手達がワンチームを合い言葉に活躍し、ベスト8に進出したからです。ラグビーの場合、代表に選ばれるには国籍に関係なく、その国に3年以上居住するといった一定条件を満たせばよいことになっています。そうした代表に分け隔てなく声援を送ることは、国籍や人種を越えて多様性を認め合う共生社会の重要性を、ラグビーが教えてくれたということでしょう。またラグビーには「ラグビー憲章」で掲げられる品位、情熱、結束、規律、尊重という5つの基本原則、精神があります。選手が勝敗、国籍関係なく健闘を讃え合う、試合後に頭を下げて観客に感謝する、各地で行われた被災地でのボランティア活動に参加するなど、この精神がさまざまな場面で具現化され、それが多くの人々の心を捉えたことではないでしょうか？

いよいよ9月8日から、ラグビー W杯フランス



試合後ロッカールーム前にて

大会が始まります。出場20チームが10月28日の決勝戦まで熱戦を繰り広げます。日本代表はプールDに入り、チリ代表、サモア代表、アルゼンチン代表、イングランド代表と戦い、上位2チームが予選を突破し、準々決勝に進みます。初戦は9月10日（日）日本時間20時、対チリ代表（@トゥールーズ）です。2019年のラグビーワールドカップ日本大会の遺産、文化がフランス大会に継承され、日本代表が前大会を上回る成績を残してくれることを心から願っています。そして、これを機会に皆様が少しでもラグビーに興味を持っていただけますと幸いです。



# ドイツ留学でのカルチャーショックと喜怒哀楽

渡会 晃

渡会皮膚科医院(大和市)

2011～2013年、私は旧東ドイツのライプチヒという町に留学する機会を頂きました。

チャンスをくださった恩師の教授や先輩医師の想いを余所に、高尚な目的もなく「なんとなくカッコいいかな」というチャライ想いを秘め、単身ドイツに渡りました。

バカンス気分でも覚悟も準備も実力も不十分のまま、唯一体力だけは自信がありました。渡独前日に指を脱臼……、運にも見放されたまま渡独初日にパスポートを紛失。

初日から絶望的なドイツ生活の幕開けでしたが、留学も終わってみれば苦勞もうすれ、寄稿にあたって当時の思い出を振り返っても楽しい事ばかり。

今ではすっかりドイツ大好き人間ですが、当時の喜怒哀楽をカルチャーショックや住んでいたライプチヒでの生活を交えて振り返りました。

**喜：**ドイツは春から夏の間、とにかく日照時間が長いです。朝5時前から夜10時過ぎまで明るく、太陽の恵みを浴びながら最高のアフター5を過ごせます。つらい冬を乗り切った後に訪れる春の喜びはとにかく最高でした。勤務医時代も今も「アフター5ってなに？」って生活ですが、ドイツ人はライフワークバランスが非常に優れており、仕事後や週末・休暇のメリハリが素晴らしかったです。ただ日照時



おしゃれで便利なライプチヒ駅

間が長すぎると疲れるんです。最初は楽しいんですがだんだん疲労が蓄積するので、夜明けの早さにうんざりした私は、部屋中の窓ガラスにアルミホイルを貼って過ごしました。

**怒：**正直、ドイツでは怒ることはほとんどありませんでした。終始稚拙な言語能力だった私は、怒っても自分の思いを伝えられず、日本だったら怒りのシーンがドイツ在住中は哀しみになっていました。ですがジルベスター(大晦日のお祭り騒ぎ)で巨大な爆竹を投げつけてきた奴には怒りが湧きました(笑)。ドイツのジルベスターのカウントダウンのイカレっぷりには目を疑うものがあり、頭上を縦横無尽に花火と火花が飛び交います。そこら中でけたたましく爆発音が鳴り響き、まさにカオスでした。同僚から「ジルベスターのカウントダウンで中央広場には絶対近づくな！」と言われた理由がよくわかりました。

**哀：**春の喜びと相対して秋から冬は暗黒と極寒です。朝は出勤の8時でもまだ真っ暗、終業待たず午後4時にはまた真っ暗。夏の疲れが溜まった頃、一安心の秋はあつという間に通り過ぎ、お日様と一緒に周りの人々の気持ちまで暗くなる冬。私のいた



ガラス張りでカッコいいライプチヒ大学



街中ビアスタンドだらけのライブチヒビール祭り

2012年冬は記録的な大寒波に見舞われ、ライン川、ドナウ川などの主要河川も凍結し、マイナス23度くらいまで気温が下がりました。

楽:ライブチヒは交通の便がとても良い町でした。ライブチヒ駅は国内の主要都市をつなぐ電車網の最終到着駅として、ドイツ最大級の面積を誇る立派な駅でした。さらに空港も約15分の距離にあり、ベルリンの格安ハブ空港として格安航空会社の発着もあり、旅行にはとても便利な町でした。当時は円高だったため、ライブチヒからロンドンやミラノなどの都市へは航空便がなんと片道2000円！ とにかく色々な都市を回りました。しかし旅行を終えて帰ってくると、とても安心できるライブチヒは住み心地と文化的な面白さがとても良いバランスで両立



ラボの仲間とカヌーの旅

しており、本当に良い町でした。ライブチヒには世界最古のオーケストラであるゲヴァントハウス管弦楽団があり、JSバッハやメンデルスゾーン、シューマン、ワーグナーなどの有名な音楽家も深く関わる音楽の町である一方、サブカル文化でも有名で、毎年開催される世界最大規模の書籍見本市には世界中のコスプレイヤーが大勢集まります。訪れる時期によっては大規模な音楽祭をしたり、町中がコスプレイヤーだらけだったり、ハロウィンの時期はゾンビだらけだったりします。春夏はオクトーバーフェスト風ビール祭り、冬はドイツ屈指のクリスマスマーケット、一年を通じて楽しいイベントが盛りだくさんの、本当に素敵な町でした。楽しい思い出は数えきれず、私にとって貴重な人生経験となりました。ライブチヒ最高!!

